

「加治木中学校の文化財探訪の取組」

1 学校名

始良市立加治木中学校

2 学年・人数

1年2組 36人

3 日時・場所

(1) 資料作成の日時・場所

7月～10月の総合的な学習の時間

(2) 発表の日時・場所

① 平成26年10月30日

始良市立加治木中学校「第34回総合文化祭」

② 平成26年11月9日「始良市加治木秋まつり」

4 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について

(1) 龍門司坂^{たつもんじざか}、白銀坂^{しらかねざか}、掛橋坂^{かけはしざか}、南浦文之墓^{なんぽぶんし}、日木山宝塔^{ひきやまほうとう}、島津都美墓^{しまづとみのはか}（亀跌^{きふ}

碑^ひ）、山元窯^{やまもとがま}、精矛神社^{くわしほこじんじゃ}、三代寺遺跡^{さんだいじいせき}など

(2) 縄文時代、中世、近世、近代

(3) 龍門司坂、白銀坂、掛橋坂は近世の道で、加治木・始良・蒲生のそれぞれの地域に石畳の坂道が残っている。この他に加治木中学校の校区にある文化財の中で南九州の政治や文化に大きな功績を残した南浦文之の墓や中世加治木氏の墓と考えられている日木山宝塔、亀墓と呼ばれる特徴的な形の島津都美墓、肥前以外の地域で早い段階に磁器生産を試みた山元窯、島津義弘を祀った精矛神社、縄文時代と中世の遺跡である三代寺遺跡などの紹介を行った。

5 保存会や地域との連携の具体

総合的な学習の時間に文化財探訪の取組を行った。始良市教育委員会職員の話話を聞いた後、生徒は文化財について郷土誌などの資料を調べたり、現地へ行き写真を撮ったりして、文化祭や秋祭りの発表資料を作成した。

6 活用の取組の工夫した点

ポスターを制作する際にはイラストや文化財の写真を活用して、わかりやすい、見やすいポスター作りを心掛けた。文化財の説明だけでなく、生徒が調べた感想もポスターで発表した。

7 取組の様子（研究発表，創作劇等）



「始良市加治木秋まつり」



「始良市加治木秋まつり」



「始良市加治木秋まつり」



「始良市加治木秋まつり」

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

- ・ 最初はお客さんに自分から説明するのが恥ずかしかったのですが，発表していくうちに慣れてきました。そして「ありがとう」や「加治木中の生徒は頑張っているね」と言われるたびにとてもうれしくなりました。
- ・ 大きな場所で発表という経験がなかったのでとても緊張しましたが，今日はとてもいい経験ができました。
- ・ 秋祭りでは文化祭とは違ってお年寄りの方なども多く，質問もたくさんされました。調べてなかったことや色々なことを教えてもらったこともありました。まだ調べ足りないのだなと思いました。
- ・ 秋祭りで加治木の歴史について友だちと説明しました。お客さんに大きな声で説明できたかなと思います。お客さんから答えられない質問をされたので，加治木の歴史をもっと調べたいと思いました。